

# 防犯

# 『ある人が来たら、こう言って、こんな事やって』……こんな手口の 集団ストーカー犯罪

こんなことが、該当します。十分ご注意を!!

— うっかり引き受けると、傷害事件になる事もあります。 —

## 商店、店舗（一部各家庭）で

各店舗で従業員に次のような事を依頼します。  
『あの人の前で、こう言って』  
『ある人が来るから、陰で騒音を出して』  
主に商店のレジや厨房付近で実施するように依頼することが多く、24時間営業の飲食店では、男女の二人が夜間まで張り込む手口です。依頼主は、商工会、商店街、本部などです。

## 学校で、登校中の生徒に…

生徒、子供に次のような事を依頼します。  
『もうすぐ、ある人が来るから、こう言って』  
軽い気持ちで子供にお願いする手口です。  
※実は、未成年を使ったストーキング行為です。  
依頼主は宗教に入信している子供、家庭、一部PTA組織などです。

## オフィス、職場で

従業員に次のような事を依頼します。  
『もうすぐ来客だから、こう言って』  
『今、乱暴に作業して、騒音出して』  
尾行担当の連絡員から、情報が来る手口です。依頼主は、商工会経由、企業ネットワークなどです。  
企業のリストラ工作ルートを確保するため等の理由で、このような手段に協力しています。

## 防犯パトロール

深夜、早朝までマラソン練習を装う行為、自転車を走らせながら、特定個人を監視します。実は尾行や待ち伏せをする事が目的で、「連絡員」にあたる役割になっています。  
※普段は見掛けない程に、通行者が増えたら、要注意です。依頼主は、宗教に入信している子供、家庭、一部防犯パトロール組織等です。

## 集団ストーカー犯罪とは？

※「本人には言ってはいけない」という危険な手口です。  
※インターネットで「集団ストーカー」とご検索ください。

**ガスライティング犯罪**とも呼ばれ、企業のリストラ、宗教団体の敵対者等特定個人を攻撃目標に設定し、盗聴、尾行、待ち伏せ、家宅侵入、風評、会話・音声、騒音等を組み合わせて、被害者として孤立させ、精神的・経済的に追い詰め、生活環境を破壊する「**自殺強要ストーキング**」という犯罪手法です。

不特定の場所で、同じ様な工作を連続的に繰り返し、特定個人が尾行されている事を、恣意的な工作行為により、心理的に刷り込みます。協力を依頼する一般の人には、あたかも「元気を付けてやる」、「祭り騒ぎをする」、「伝言ゲームをしている」等という適当な理由を仕立てて、**集団的なストーキング行為**である事を、特定個人に知らせない巧妙な犯罪工作です。

連続的な加害により、トラブルが発生し、傷害事件に発展する可能性のある非常に危険で悪質な行為です。

## 非常に巧妙な理由を仕立て上げます

※「いいの」、「皆やってるの」等という依頼手口が大変多いのです

- 世の中の仕組みを教える
- 特定団体が尾行している事を教える
- 懐疑心を取り去る
- 加害証拠を取らせる目的
- 警察(実質特定宗教)が実施している
- 所属会社や親がやっている
- 連想ゲームをしている
- 大規模チェーン店で実施し、驚かせる
- ※理由は都合良く変わります。

## 社会疎外という手段での監視が目的です

集団ストーカー犯罪で、多数の人がストレス傷害、就業・収入妨害により、自殺をしています。

特定宗教団体を脱会、反対した人物に対する生活や行動を妨害する事が目的です。特定組織(会社、宗教等)の秘密を握った人物に対する不正の隠蔽工作、不都合な人物への組織的な攻撃です。

## 発行

集団ストーカー  
被害者の会  
ネットワーク

<http://gsti.web.fc2.com>

